

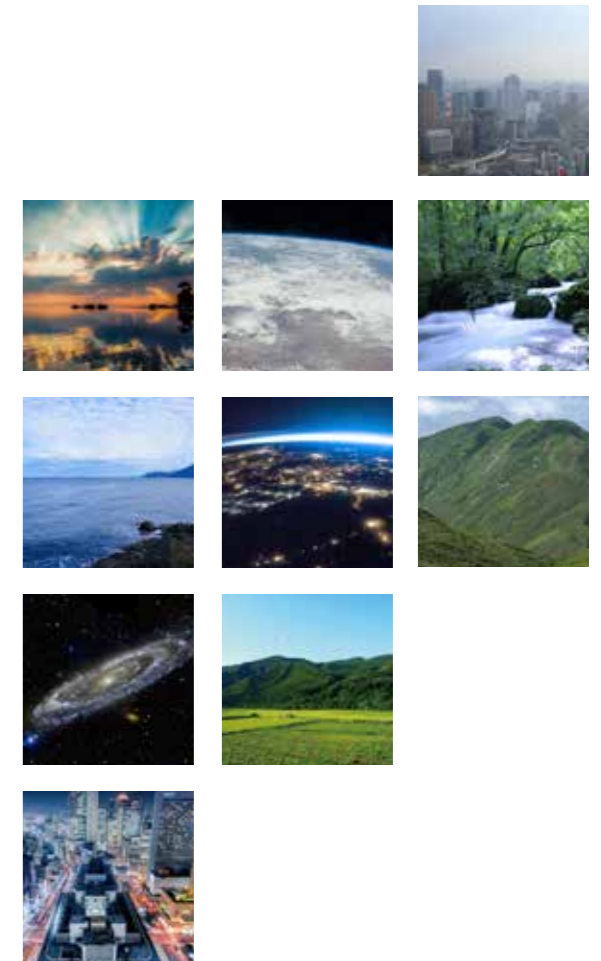
# Company Profile




<https://www.tanakasangyo.com>



## 田中産業株式会社 会社案内





現場の声を活かした  
商品開発を通じて  
社会に貢献する

# 現場主義 私たちの 考えです

田中産業は、常に現場の声を大事に、お客様に寄り添う精神を経営の柱として、たゆまぬ努力を重ねて今日まで発展して参りました。その志は、「現場の声を活かした商品開発を通じて、社会に貢献する」という企業理念にも表れております。

現場からの活きた声を汲み取り、それを長期的視点で捉え、その解決に向けて革新的技術・先端材料の研究・技術開発、および事業開発・育成に取り組んでおります。

企業発展の推進力として研究・技術開発を重視し、研究・技術開発と生産技術の向上に努めて、優れた技術、高度の科学を、人々のより良い生活に結び付けて参りました。

また、研究・技術開発、生産技術以外の分野でも、新たな試みに果敢に挑戦して参りました。各人が開拓者精神を持って行動するとともに、一緒に働く人々が互いの個性と自主性を尊重し合い、総合力を発揮して、大きな成果に繋げる気風があります。

Philosophy

# Our Message

CEO



時代とともに進化し  
挑戦し続ける

代表取締役

田中 達也

消費者ニーズを捉え  
満足していただける  
商品を発信していきます。

田中産業株式会社は、皆様より長年のご愛顧を賜り、『安心安全』を重視した製品を市場に供給して参りました。昨今の社会変革には目を見張るものがありますが、どのような時代にも「現場の生の声を活かす」ことを第一に考えた商品開発を行い、多くの方にご満足いただけるような商品を発信してこれたのではないかと考えております。

消費者ニーズは刻一刻と変化しています。弊社も時代と共に進化し挑戦し続け、商品開発、営業活動に取り組む所存でございます。

また同時に、今さえ良ければいいという考えではなく、私たちの生活や自然環境が未来までずっと保ち続けられるようにという目標を掲げ、一層力を入れて取り組んでいきたいと考えております。これまでよりも環境に配慮したものづくりを徹底して行い、消費者にとっても長く使える良い製品を開発していく所存です。SDGsへの取り組みをより積極的に行い、サステナビリティの視点を更に経営へと取り込んでいくことで、社会課題の解決と事業の融合に注力して参ります。

今後とも、皆様一人ひとりの未来を明るく照らすことができるような「安心安全」な商品の企画・開発を進めていく所存です。

「現場の声を活かした商品開発を通じて社会に貢献する」という基本理念を再認識し、着実に物事を進め、将来を展望して新たな事業拡大へ邁進して参ります。

より一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

# 現場の声を カタチに

日本の産業が大きく変化しつつある現在、これまで以上に新たな流通システム・資材が求められており、機械との関係も緊密度を増しております。

多様な要望にスピードをもって応え、進化する機械化、IoT化をシステムや資材の面からバックアップできればと考えております。

「現場に密着した、こだわりの精神」を具現化していく。これはあらゆる産業の現場に従事されている方々や、研究機関の先生方からいただく「いま現場ではこんな問題があるのだけれど、解決できないだろうか」という投げかけを常に第一に考え、現場の声に常に耳を傾けるという姿勢に表れております。

この精神を常に体現していくことで、あらゆる分野のユーザーの皆様へ、安心、安全、快適な商品を手にとりいただけると思っております。

現場に行くほどにたくさんの新鮮な驚きの問題にふれ、そのたびに皆さまのお役に立ちたいという想いが増してきます。

今後も現場の声を活かした「提案・創造型メーカー」として、独創的な資材のご提案に邁進して参ります。



Our Story

## 農業製品部門

スタンドバッグ®  
タヒロン®  
ヌカロン®/ライスロン®

## ウェア部門

Bloom® ブランド  
ゴアテックス  
ウィンドストッパー

## SP部門

キャップ  
円管服  
ティッシュ類

# Our Business

## 商品開発

お客様にとって価値ある商品とは何か。  
田中産業では現場に密着したこだわりの精神のもと、日々変化する消費者ニーズ、流通・販売形態に対応するため、お客様のニーズを的確に捉え、素材・形状・応用領域など多方面から商品の研究開発に取り組み、お客様の想像を超える商品の開発に挑戦し続けています。その基本には、社会のニーズとウォンツを的確に捉え、課題解決を意識したものづくりがあります。地球全体の視点で物事を考え、環境に配慮した持続可能な商品の開発に努めていくことは、企業の使命だと考えています。環境に最も良い影響を与える要因の1つは製品の長寿命と言われています。これからも、長く使える良いものを開発することで、持続可能な社会を実現して参ります。

## シナジー 効果を 最大限に 高める

## 開発体制

全国の現場の皆様との幅広いネットワークによって得られる様々な情報、声などから消費者ニーズ、商品開発のアイデアのヒントを製造部にフィードバックし、商品開発へ積極的に生かしております。現場の生の声を反映することで、心からお客様に喜ばれ、必要とされる商品を提供することができると考えております。インターネットを開けば何でも調べることができる時代となった今でも、やはり、現場の生の声、お客様の身近な意見を伺わせていただくことが、何よりも新しい商品の開発の大きなヒントとなり、励みとなります。

製造部は、全国の拠点からフィードバックされる現場の生の声を最大限活用し、今後も社会に貢献できる商品を提供して参ります。



# Bloomブランドと 求められる利便性や機能を 追究した資材



ゴアテックスウェア【Bloomブランド】ゴアテックス（防水透湿素材）を用いたフィールドウェア

ブルームジャケット



ブルームパンツ



ブルームサロペット



農業資材 知的財産権保有プロダクト多数

スタンドバッグスター



ライスロン



ヌカロン



SPプロモーション 円管服、SPキャップ等のOEM商品

円管服



SPキャップ



ティッシュ



ブルーム・ウェアは、有名若手俳優やアイドルなどに着用していただき、テレビなどで多数、衣装提供を行っております。

## 特許・実用新案

これまで独自の商品開発を続けてきたことにより、数々の特許や実用新案を持つに至りました。それは、現状に甘んじることなく次へのステップを踏み出し続けて来たことの結果でもあり、優良な商品をより多くのお客様へ提供し、喜んでいただくことが何よりも私たちの喜びと原動力になっているからです。

現在、出願中のもも含め200件あまりある商品群。そして、今後も日々努力と研鑽を重ね、産業にかかわる高品質で機能性の高い商品を開発し、世に送り出していけるよう努めます。

## 会社概要

名称	田中産業株式会社	主要取引先	農業資材部門
名称英語表記	Tanakasangyo Co., Ltd.	(順不動・敬称略)	全国農業協同組合連合会 (JA全農) 株式会社クボタ ヤンマーグローバルCS株式会社 井関農機株式会社 株式会社ISEKIアグリ 三菱マヒンドラ農機株式会社 日本ブレード株式会社 株式会社シバタ 防除資材株式会社 岩谷マテリアル株式会社
所在地	[本社] 〒561-0817 大阪府豊中市浜1丁目26番21号 TEL 06-6332-7185(代表) FAX 06-6336-2623		販促品企画販売部門 株式会社ヤクルト本社
Webサイト	https://www.tanakasangyo.com		
創業	1954年12月27日		
資本金	9,000万円 (決算期 3月31日 年1回)		
取引銀行	みずほ銀行 十三支店 三菱UFJ銀行 庄内支店 池田泉州銀行 服部支店 紀陽銀行 江坂支店	主要仕入先	日本ゴア合同会社 ハイランド株式会社 有限会社UMJ商事 平岡織染株式会社 Joyson Safety Systems Service 株式会社

## プロモーション、広報活動

田中産業は農業市場をはじめ、さまざまな市場に向けたマスメディア広告や販売促進PR活動を展開しております。ウェア部門では女性モデルを起用したブランド訴求のビジュアルやアパレルブランドのようなコーディネートウェアに施したプロダクト訴求の広告ビジュアルなどを中心に展開しております。また2020年度より、本社所在地である大阪府・豊中市ふるさと納税返礼品としても採用され、地域に根ざした取り組みも行っております。

そのほか販売促進ツールについてはパンフレットやポスターだけでなく、DMやWebと連動したキャンペーンなども展開しております。

オンライン販売事業については、田中産業のオフィシャルショップをはじめ、ブランドの特設サイトも設置。ビジュアル訴求とPR動画を用いたプロダクト紹介など、情報を充実させECでの販売を促進しております。また顧客フォローアップとして、ご愛用者登録できる仕組みも構築するなど、ユーザー第一の取り組みを心がけております。



## SDGs - 持続可能な開発目標への取り組み

### SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

田中産業は、事業を通じて、社会課題の解決と価値の創造に取り組んでおります。

その取り組みの一環として、フィリピン・パンタヤン島の2か所の集落に、農作業着やレインウェアとして弊社で販売していた旧商品であるゴアテックスウェア150着ずつ、計300着を寄付いたしました。

パンタヤン島は、観光地として有名なフィリピン・セブ島の最北部から船で1時間半の場所にあり、2013年には台風の被害に見舞われ、現在も物資不足や経済的な問題を抱えている地域です。

ゴアテックスウェアを受け取った現地の漁師からは「雨期の時期や漁をする時、自分たちや家族にとってとても助かる。支援に大変感謝している。」とのメッセージをいただきました。今回寄贈したゴアテックスウェアが、現地の方々の安全や健康を守るために活躍してくれることを願っております。



この活動を通じて、SDGs17の目標の12番目「つくる責任 つかう責任」へ第1歩を踏み出したことを実感しております。農業製品メーカーとして、環境を常に心がけたものづくりを行いながら、今後もSDGsの活動を積極的に取り組んで参りたいと思います。

田中産業は関西SDGsプラットフォームの会員です。

# 創業は1954年 農業資材メーカーから 新たな飛躍を遂げる

## 沿革

1954年	田中産業株式会社設立(大阪・豊中)
1983年	久保田鉄工株式会社・技術部(現株式会社クボタ)と穀物大量輸送袋「グレンバッグ」開発
1984年	ゴアテックス高機能作業服「パーサタイルスーツ(WK-1)」発売
1985年	群馬県畜産試験場と畜ふん発酵用「タヒロン」開発
1988年	穀物運搬用小袋「らくらくパック」開発
1989年	ゴアテックス高機能作業服「ニューパーサタイルスーツ(WK-2)」発売
1990年	穀物大量輸送袋「スタンドバッグ」開発
1992年	畜産用防臭付き作業服「ゴアデオドラントスーツ」開発
1993年	「ゴアテックスワークスーツ(WK-3)」開発
1996年	野菜・花の育苗用「豊作トレイ」、「円錐カット育苗箱」開発
2002年	堆肥攪拌用「タヒロンマゼラーシステム」開発
2006年	海外(中国)にて生産協力会社と契約
2008年	海外(ベトナム)にて生産協力会社と契約
2013年	海外(ミャンマー)へ製品普及調査を派遣 知的財産権(特許, 実用新案, 意匠, 商標)保有件数100件を突破
2014年	ゴアテックス「サンステラ(WK-6)」発売
2020年	ゴアテックスウェアの新ブランド「Bloom」始動 ゴアテックスウェア販売累計100万着突破